

六甲山を舞台に、健康と観光を融合させて集客を図る「ヘルスツーリズム」の取り組みが広がりにある。神戸の市民団体とホテルが、ウォーキングイベントと宿泊を組み合わせた宿泊プランを企画。国も新たなビジネスチャンスとして、国内各地の活動を積極的に後押しする方針だ。

(高見雄樹)

## 「ヘルスツーリズム」参入増える

ヘルスツーリズムを然の中で心肺機能に一定の負荷を与えながら、ウォーキングなどの軽い運動で健康保持や病気の予防を目指す。宿泊を組み合わせ、数日〜数週間のプログラムを提供。同研究会は六甲山でのウォーキングイベントと宿泊施設を結びつけ、新たな

# 健康を観光資源に

泊せと運動 六甲山への集客図る  
組み合わせ 組み合わせ



兵庫県内のヘルスツーリズムの取り組みを紹介する西村典芳・神戸山手大教授。神戸市中央区諏訪山町

ヘルスツーリズム ウォーキングなどの健康づくりと、温泉など地域の観光資源を組み合わせた旅行企画。民間研究機関の調査では、宿泊や食事、交通機関の利用などを含む国内の市場規模(2012年)は2・9兆円と、米国(16・7兆円)、ドイツ(4・2兆円)に次ぐ大きさ。経済産業省は信頼性を高めるための認証制度などを検討している。

観光資源にする考えだ。中央区諏訪山町の神戸山手大で「ヘルスツーリズムによる地方創生」と題したセミナーを開く。早朝ウォーキングによる集客に力を入れる天草プリンスホテル(熊本県)などの戦略を、西村教授が解説する。2千円。会長の奥田さん ☎090・3629・3602

神戸ポートピアホテル(同)は7月11日と9月20日、同研究会が六甲山で開くイベント参加者に、宿泊料金を30〜60%割引くプログラムを導入。ヘルスツーリズム分野に参入する。アジアからの訪日旅行者で客室稼働率は好調だが「経済情勢が急変する可能性に備え、常に新たな顧客を開拓したい」(営業本部)と前向きだ。

国内では山形県上山市で温泉旅館や病院などと連携したウォーキング事業が定着。和歌山県田辺市でも、熊野古道でのヘルスツーリズムが注目を集める。経産省は各地に協議会を設け、こうした動きを支援している。

同研究会は7月22日午後6時半、神戸市中

神戸新聞 平成二十七年七月九日付朝刊